

# 将来のまちの道しるべ

1/19

## 第1回登別市立地適正化計画策定協議会



▲会長に選出され、委員を前に計画の重要性について語る室蘭工業大学・有村幹治さん

1月19日(火)、市役所で、登別市立地適正化計画の策定に向けた1回目となる同計画策定協議会を開催しました。

市は、急激に進展する人口減少や少子高齢化などの課題に対応したまちの将来像を示す『登別市都市計画マスタープラン』の改訂と、将来の人口や土地の利用状況などを勘案し、持続可能なコンパクトシティの実現を目指す『登別市立地適正化計画』の策定に向けた取り組みを並行して進めています。

この日は、専門的な知見をもった委員が、登別市の現状や課題を整理・共有するとともに、計画策定に向けた意見交換を行いました。

2つの計画は、今後、市民会議やパブリックコメントなどを行い、令和3年度中の公表を予定しています。進捗状況などを市公式ウェブサイトで公開していますので、ぜひご覧ください。



▲都市計画マスタープラン



▲立地適正化計画

### 登別市都市計画マスタープランとは

おおむね20年後のまちの将来像とその実現のためのまちづくりの方針。市は、平成15年3月に計画期間20年の同プランを策定していますが、大きく変化している社会・経済情勢をふまえ、1年前倒しで見直しを進めています。

### 登別市立地適正化計画とは

都市全体の構造を見直し、医療・商業施設などが集まる利便性の高いところに、居住を誘導するエリアを設定するなど、人口減少に対応した快適な生活環境と持続可能な都市を実現するための計画。

## 魅力あふれるまちづくりのために

### 株式会社わかさいも本舗との包括連携協定を締結

1/27

1月27日(水)、市内に生産拠点を構える株式会社わかさいも本舗と登別市は、包括連携協定調印式を行いました。同社は、これまでも、登別産ホップを使った地ビールの製造など、登別市の賑わい創出、地域活性化に貢献してきました。包括的な連携をすることにより、それぞれの資源を有効に活用した活動を推進し、地方創生の実現に資することを目的とした同協定。今後はさらに、『防災・災害対策』、『子育て支援』、『産業振興・中小企業支援』など、多様な分野で協力・連携し、まちを活気づけていきます。



▲協定を取り交わす株式会社わかさいも本舗代表取締役社長の若狭健司さん(左)



▲電子マネーを購入しようとする方に対し、どのような使い道での購入なのかを確認する店員

## 特殊詐欺にご用心

### 電子マネーに関する

### 特殊詐欺の撲滅に向けて訓練実施

1/20

1月20日(水)、市と室蘭警察署は、セブンイレブン登別市役所前店で、電子マネーを悪用した特殊詐欺の被害防止に向けた模擬訓練を実施しました。被害の未然防止を目的とした同訓練。店員が、高額な電子マネーを購入しようとする来店者への声掛けや警察への通報などを体験しました。室蘭警察署管内においても、電子マネーに関する消費者相談が増加しています。「滞納」や「裁判」の示談金などとして電子マネーの購入を求める電話やメールは詐欺です。そのような電話などがあったら、すぐに警察または市消費生活センター(☎853491)に相談しましょう。